



講師に指導をいただきながらオリジナル作品を作りました。

手 お花で彩る 作りのお正月飾り

12/22

本市特産のシンビジウムやスプレー菊、南天、松などを使用した「お正月用フラワーアレンジメント教室」がらん藤岡花の交流館で行われました。参加者24人は、真剣な様子で思い思いのアレンジを楽しみ、新年を彩る個性豊かな作品を完成させました。

白や黄色のパンジーを丁寧に植えました。



花 一つ一つ心を込めて で交流深まる

12/20

東京都中央区との交流の一環として、藤岡北高校の生徒たちによる花の植栽が行われました。この日のために育てたパンジー1,000株が日本橋三越本店前を彩り、道行く人々を魅了しました。また、一輪にアレンジしたシンビジウムを訪れた人たちに配り、本市のPRも行いました。

号砲を合図に一齐にスタートを切る子どもたち。



沿道からの声援を受け 510人が健脚競う

1/14

第2回ジュニアマラソン大会が藤岡総合運動公園で開催され、市内の小中学生510人のランナーが冬晴れの空の下を駆け抜けました。参加したランナーは学年・男女別に4つの種目に分かれ、陸上競技場内のトラックと総合運動公園内を組み合わせた1.1kmから3.3kmのコースを力走。自己ベスト更新を目指し、日頃の練習の成果を競い合いました。また会場内には応援に駆け付けた家族らから「頑張れ」「あと少し」などの声援が響きわたり、ランナーの背中を押していました。



美九里東小学校6年生、税について考えました。

税 幸せに暮らすために の仕組みを学ぶ

1/18

税の意義や役割を正しく理解してもらうことを目的として、毎年市内小中学校などで開催されている「租税教室」が今年も開催されました。市税務課職員や関係機関の職員が講師となり、「なぜ税金が必要なのか、暮らしの中で税金がどのように活用されているか」について学びました。

指導員は初点検を受け、気持ちを新たにしていました。



市 初点検で気持ち新たに 民の交通安全を守る

1/7

交通指導員の警笛や手帳の点検を行う初点検が市役所で行われました。日頃から児童生徒の安全のため、朝の街頭指導を行ったり市のイベントなどで交通指導に当たる指導員に対し、新井市長から活動に対する謝辞と、1年間の活動への期待の言葉が送られました。



渡辺さんは住み心地や近所付き合いなどについて話されました。

新 自然に囲まれた地域 新たな暮らし方を見つけて

12/15

多野藤岡地域への移住促進を図る目的で「群馬県多野藤岡地域移住体験ツアー」が開催され、移住に関心のある県外在住者11人が参加。東京から鬼石地区に移住して芸術・茶屋カタチを営む渡辺さんから、本市での暮らしの魅力や空き家探しの体験談などを聞いて参考にしていました。

新井市長は「地域を知ることの大切さ」について児童に話されました。



地 地域を愛する児童の育成 地域の良さを改めて知る

12/12

藤岡第二小と神流小の5年生が総合学習の一環で、自分の住んでいる地域の「まちのたから」について調べたことをまとめ、紹介し合う交流会が行われました。今回の学習を通して、「地域の人がとても親切です」という人と人とのつながりの素晴らしさを児童は実感していました。